

# 幼稚園に於ける健康教育の試み

東京市京橋區鐵砲洲幼稚園 穂 積 篤 子

## (一) 幼稚園に於ける健康教育

最近健康教育が到る處に盛んに唱へられる様になりまして、國民及び壯丁の體位低下が問題視されて居る折柄、而も現下の非常時局に際し國民の緊張も一層加へられつゝあります時、第二の國民の教育に當る者として最も意を注がなければならぬ問題であると思ひます。幼稚園に於ける健康教育は、幼稚園令第一條に示されてある目的の様に、將來成人の後、社會及び國家に貢獻し得る力強い人間を作り上げる事にあると思ひます。此の目標を根本精神として健康習慣、健康態度を養成し、現在に於ける心身の健康及び將來に於ける健康の保全、向上を圖るのが主眼點であると思ひます。

## (二) 健康なる幼児の目標

健康教育を實施するに當つては、その對象である幼児の健康度に就ての目標を持つ事が肝要であると思ひます。如何なる幼児が健康であるかの目標を定めるのは非常に困難であります、常識的に考へて左の條件の備はつて居る幼

兒を健康兒と認めて居ります。

- (一) 血色よく皮膚が張り切つてゐる
  - (二) 子供らしく、丸々肉付きがよい
  - (三) 明るい晴々とした氣持
  - (四) 活潑で元氣がよい
  - (五) 寝付きの早い事
  - (六) 食物は好嫌なく何でもよく食べる
  - (七) 便通は毎日一回必ずある
  - (八) 發育標準に照して大凡順調である
- 左に參考として幼児發育標準をお目につけてみます。
- ## (三) 實施上の方針
- 幼児を健康體に導くには現在の都市に於ける實情から見ても、先づ健康に對する良習慣の養成と、體育方面に主力を注がねばならぬ事は明らかであります、本園では健全なる精神は健全なる身體に宿るの眞理に基づき、職員協力一致保育の實踐に努めて居る次第で御座います。
- (一) 生活に即する事

幼 兒 發 育 標 準 表											
種 別	區 別	年 齡		3 年		4 年		5 年		6 年	
		性 別		男	女	男	女	男	女	男	女
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
體 重	本 園	10.80	12.85	14.38	13.62	15.70	14.52	18.35	15.95		
	京橋區幼稚園平均	14.60	12.95	14.45	15.30	15.87	14.90	16.94	16.53		
	日本標準(三島博士)	12.40	11.50	13.70	12.90	15.20	14.50	17.80	17.20		
身 長	本 園	88.10	90.20	95.21	92.57	100.42	97.66	104.64	103.00		
	京橋區幼稚園平均	92.27	90.17	95.74	94.75	101.23	99.91	106.28	104.50		
	日本標準(三島博士)	85.40	84.90	91.70	91.00	97.40	96.50	102.80	102.40		
體 增 加 率	本 園			4.30	0.77	1.32	1.50	2.65	1.43		
	京橋區幼稚園平均			0.15	2.35	1.42	6.97	1.07	1.63		
	日本標準(三島博士)			2.30	1.40	1.50	1.60	2.60	2.70		
	獨 逸			2.0	2.0	1.80	1.50	1.50	1.30		

健康教育を申しまして、特に時間を設けて特別の方法を講じて扱ふのではなく、幼児の日常生活に是れを織り込む事。即ち遊びの指導の中に自然的に不斷に考慮しつゝ行ふので御座います。

(三) 發育に應じて實施する事

理智に訴へるべき時期に達して居ない人生の苗床時代の幼児の事にて、外部に對する抵抗力弱く、持續力も少ない故、その年齢發達に應ずべき事は申す迄ありません。

(三) 個性を重んじる事

前述の如く發育上の個人差の甚だしい時代にある幼児には、特に各個人の生育發育狀況、又はその體質に應じて實施すべきであります。

(四) 家庭を協力して行ふ事

幼児生活の大部分は家庭生活に負ふ所が多い故、家庭と幼稚園と密接なる聯絡の下に行ふ事が大切で御座います。

(五) 郷土に即す事

土地の風俗習慣、父兄の職業其他種々の點を考慮すべきで御座います。

(四) 實施方法

以上の様な方針の下に本園では創立以來(昭和六年)特に健康方面に意を注いで参りましたので、その内容の二三を御紹介申上げ御指導を賜はり度く存じます。

年中行事案  
 1、健康教育より見た年中行事案本誌第三十八卷第二頁號、を御参照願ひます。  
 2、保育内容

次に健康教育の要素である九項目をあげましてその内容  
 3健康教育行事案との關係を掲げて見ます。  
 實施方法として右表の中の主なる物を次に摘記致します。

項目	保 育 内 容	行事 <small>(特に健康教育に關係深きもの)</small>
(一) 健 康 へ の 自 覺	(1) 健康十一則 1、早寝早起齒を磨け 2、毎朝一回お通じを 3、食事前には手を洗へ 4、何でも食べよよく齧んで 5、光を浴びてよく遊べ 6、風呂に入つてよく洗へ 7、外で買喰やめませう 8、食べもの飲みもの氣を付けよ 9、寝冷えぬ様腹巻を 10、風邪の豫防に含嗽と摩擦 11、手足をこすつて凍傷防げ (2) 成長と健康 體重測定又は誕生日祝會に端午の節句等に依つて、其の成長を自覺させる。 (3) 健康の重要性 成人して國家の爲めに立派な仕事の出来る人は、身體の丈夫である事最も大切である事を、幼兒の最も尊敬する偉人に就ての話等から子供乍らに理解させる。 (4) 生活態度と健康 毎日の生活を規則正しく行ふ事に依つて、身體が丈夫になる事を日常生活に結びつけて理解させ共に實行し習慣に迄導く。	1、入園式 2、體重測定(毎月一回) 3、誕生日祝會(毎月一回) 4、兒童愛護週間 5、鐵砲洲稻荷神社參拜 6、端午の節句 7、海軍記念日 8、鐵砲洲稻荷神社鎮守祭 9、定期身體検査 10、健康週間 11、七五三の御祝 12、お正月 13、桃の節句 14、陸軍記念日 15、保育修了式

(三) 榮 養 事 食	(二) 運 動
<p>(1) 食事の作法 食事の作法を正しく理解させ、愉快な楽しい氣持で食事をする精神。 それと同時に常に感謝の念を以て好嫌を云はずに何でも喜んで食する習慣</p> <p>(2) 咀嚼と食休み よく咀嚼する事に依つて身體の成長を大いに助ける事。 その咀嚼した食物が充分に落ち付くまで食後の休憩が必要である事。</p> <p>(3) 間食、買喰 間食は定められた時に食する事。(時間と分量) 尙買喰の弊を知らせる。</p> <p>(4) 榮養と食事 身體を丈夫にする食物、順調な成長をするに必要な食物の事を、童話又は幼児にわかり易いポスター等に依つて理解させ、好嫌しないで何でも喜んで食べる様に導く (偏食矯正)</p> <p>(5) 辨當 好嫌の弊を除き、よく家屋と連絡を取り分量、副食物の種類、食慾の状態に注意</p>	<p>(1) 戶外遊戲 日光を充分浴びる事が身體の健康上最も大切である事を理解させ出来るだけ戶外で元氣に朗かに遊ぶ様導く。</p> <p>(2) 幼児に適した簡単な體操 「ラヂオ」體操其の他</p> <p>(3) 種々の遊戲 唱歌、律動、行進、團體遊戲、自由遊び等。</p> <p>(4) 姿勢 正しい姿勢を種々の遊びの中に指導する。 座した時、立つた時、繪を畫く時、繪本を見る時等。 幼児に適當なる机、腰掛の高さ、其の他。</p> <p>(5) 運動衛生 運動に依つて汗の出た時の始末其の他に就ての指導</p>
<p>1、おべんたう 2、榮養週間 3、肝油服用 4、牛乳飲用 (目下計畫中) 5、鎮守祭 6、冬季臨時保育</p>	<p>1、ラヂオ體操 2、健康體操(主として裸體) 3、乾布摩擦 4、秋季大運動會 5、春季小運動會 6、相撲 7、體育デー 8、雪合戦</p>

<p>装服の潔清(六)</p>	<p>息休と眠睡(五)</p>	<p>然自・氣空・光日(四)</p>	
<p>(1) 身體の清潔 入營、洗顔、洗手、散髪、爪切、耳垢、含嗽</p> <p>(2) 衣服の清潔 下着の清潔、上張、エプロン等に依り常に上着の清潔を保つ事 毛織物の肌着を避ける事。</p> <p>(3) 環境の清潔 室の内外、遊具、玩具の整理、清潔</p> <p>(4) 所持品の清潔 きれいなハンケチ、玩具箱、幼稚園の整理戸棚等</p>	<p>(1) 充分なる睡眠 睡眠の深淺、寢付の早さ遅さ、寢起きの状態をよく調へ良習慣へ導く。</p> <p>(2) 夜更しの害。</p> <p>(3) 早寢早起の良習慣。</p> <p>(4) 疲れた時には充分なる睡眠をとること</p> <p>(5) 午睡に依り恢復を圖ること。</p>	<p>(1) 園外保育 園外散歩 新鮮な空氣を呼吸し、塵埃のない太陽光線に浴する事。 山川、草木蟲魚等の大自然に直接觸れる事が健康増進に大いに益ある事を理解させる。</p> <p>戶外運動を奨励すると同時に暑さに負けず寒さに堪へられる丈夫な身體になる事を努めさせる。</p> <p>健脚により全身の活力を盛んにし丈夫な身體になる事を意識させ。務めて歩く事を奨励させる。</p> <p>(2) 園外保育の距離と疲勞</p>	<p>(6) 食品と發育 幼兒の發育に適しない食品に對しては或る時期迄避ける事を理解させる。例へば果物に於ては、バナナ、柿、桃等はその發育狀況に依ること。</p>
<p>1、大掃除(年三回) 2、更衣 3、梅雨期</p>	<p>1、夏季臨時保育。 2、暑中の保育時間短縮</p>	<p>1、園外保育(交通機關利用) 年平均八回位 2、園外散歩(徒歩) 週平均一回位</p>	

護 養 の 官 器 諸 (七)

(5) 厚着の害

天候に依つて衣類の調節を圖る事。  
厚着をすると身體が弱くなる事。

(1) 口及び齒

諸器官の作用を子供のわかる程度に平易に理解させ、その養護に就て指導する。

口腔清潔の仕方

含嗽の仕方(成るべく頬骨に力を入れさせる)

齲齒の手當

食前の含嗽食後の齒ブラシ使用

咀嚼の勵行

就牀前の齒磨

口に指又は物を咬へぬ事。

(2) 眼

暗い所で繪を畫いたり、繪本を見たりする事の害。

眼を手等でこすらない事。

顔をよく洗ふ事。

眼病の手當

(3) 耳

耳垢は嫌がらないで取らせる。

耳の中に物を入れぬ事

耳の治療に就て

(4) 鼻

鼻のかみ方

呼吸をする時

鼻の治療に就て

(5) 呼吸器

深呼吸の仕方

(6) 消化器

1、齒「ブラシ」教練

2、齒科診査(春秋二回)

3、齒牙拔去

4、齒牙檢診(年二回)

5、ムシバ豫防デー

6、結核豫防週間

7、視力保存デー

8、傳染病豫防

	<p>(7) 皮膚の手當 よく咀嚼する 皮膚を摩擦する事。</p> <p>幼児は身體の抵抗力弱く病氣に罹り易い。故に疾病の豫防は非常に重要である。堪えず子供の健康状態に留意(熱の有無元氣のよしあし食欲の程度)し未然に疾病を防ぐ事に注意。</p> <p>(1) 豫防注射は進んで受ける様に導く。 (2) 含嗽の奨励 (3) マスク (4) 百日咳、麻疹等 (5) 寄生蟲の發見、驅除 (6) 消毒 (7) 傳染性の罹患と覺しき時は、速に登園を控へさせる事 (8) 醫者を恐れず進んで治療を受ける事。</p>	<p>1、健康相談 2、寄生蟲検査 3、健康診断 4、新入園日豫備身體検査 5、寄生蟲検査 6、寄生蟲驅除</p>
<p>防 豫 (八)</p>	<p>(九) 安全に非常時訓練 (1) 交通と安全 道の歩き方。交通機關。交通安全規則。 (2) 災害と安全 火の用心。危険な場所。 (3) 非常時の訓練 非常時に出遇つた時の態度 長上の人の指圖に依つて行動をする。 團體として避難する時の態度</p>	<p>1、交通安全週間 2、防空演習 3、防火演習</p>

(1) 體重測定

幼児の健康に準じて増加する事は健康の一證左であります。幼児は總て大きくなる事を喜ぶ者でありますから、毎

月規則的に體重を測定する事に依つて、自分の成長發育に興味を持たせます。又幼児の健康状態を知る一方法として、幼児の成長を喜び樂しむ心持からも體重測定を行つて居ります。

イ、毎月十日前後、午前九時半より十一時半迄の間に測定する。

ロ、衣類は夏は勿論の事、冬季に於ても室内の温度に留意し全部脱がせる。

ハ、體重計は自動計を用ひ、使用直前に不良を精密に検査する。

ニ、測定の結果、發育の停滞したる者及び著しく減少を示した者は、何等かの故障があるを以て、園醫及び家

		昭和		年度		備考	
體重測定表	姓名	月	日	體重	増		減
				4	月	日	妊
		5	月	日			
		6	月	日			
		7	月	日			
		8	月	日			
		9	月	日			
		10	月	日			
		11	月	日			
		12	月	日			
當 歳	生 年 月 日	1	月	日			
		2	月	日			
		3	月	日			

東京市鐵砲洲幼稚園

庭に協力善後策を講じる。

ホ、體重測定表は上圖の様な用紙を用ひる。備考欄には其の月の罹病狀況又は其他參考となるべき事を記載する。

ヘ、體重測定統計

本園では昭和九年度より實施して居りますが、左の統計は一ヶ年間を通じて毎月検査日に一回の缺席もなかつた兒、即ち一年間十一回(八月を除く)測定した幼児のみの統計であります。

(2)健康カレンダー

習慣の養成は一朝一夕には出来ません。健康への習慣も之を反復する事に依つて養はれ、而も其の爲めには相當長期間を要しますから、其の實行は興味的の方法から進めて所期の目的に導かねばならぬと思ひます。幼稚園に於ては勿論の事、家庭に於ける健康生活は最も望ましき事です。此のカレンダーは家庭生活に於て健康法則を徹底的に行はせる一手段として用ひて居ります。之れに依つて家庭及び園児の狀況を知り其の善後策を講じるのであります。毎月各項目に就て有りの儘記入させ、土曜日毎に幼稚園に持参させます。此の項目は前述の健康教育要素九項目の中から適宜選び順次變更致しますが幼児の狀況に依り二三月間位繼續して指導をする事になつて居ります。



東京市鐵砲洲幼稚園各月體重測定平均表

年 度	昭和9年度		昭和10年度		昭和11年度		昭和12年度		4少年間平均											
	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年	6年	5年										
性 別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女										
人 員 月 別	20	19	6	8	25	21	6	2	32	19	15	9	32	31	14	10	109	90	41	29
4月	17.22	16.12	15.18	14.09	16.39	15.40	16.07	14.50	16.65	15.27	15.03	15.01	16.36	16.25	14.21	15.00	16.66	15.76	15.12	14.65
5月	17.35	16.11	15.20	13.95	16.27	15.39	16.05	14.80	17.28	18.69	15.85	15.87	16.55	16.40	15.19	15.13	16.86	15.90	15.58	14.81
6月	17.45	16.31	15.35	14.33	16.55	15.03	16.00	15.10	17.38	15.87	16.00	15.38	16.50	16.32	14.27	15.42	16.97	15.88	15.41	15.06
7月	17.60	16.65	15.60	14.43	16.52	15.64	15.99	14.75	17.33	15.90	15.94	15.39	16.81	16.62	15.32	15.51	17.07	16.20	15.71	15.02
9月	17.80	16.55	15.97	14.63	17.04	16.13	16.75	15.00	17.74	16.20	15.01	15.38	16.92	16.87	15.56	15.54	17.63	16.44	15.82	15.14
10月	18.09	17.03	16.45	15.08	17.08	16.17	17.12	15.20	18.11	16.39	16.45	15.79	17.11	17.05	15.54	15.64	17.60	16.66	16.39	15.43
11月	18.08	16.56	16.32	15.19	17.29	16.19	17.10	15.50	17.94	16.42	16.47	16.11	17.53	17.48	16.08	16.19	17.71	16.76	16.49	15.78
12月	18.32	17.17	16.57	14.90	17.35	16.52	17.27	15.65	18.24	16.64	16.34	16.30	17.67	17.73	16.21	16.41	17.90	17.02	16.60	15.82
1月	18.30	17.21	16.60	15.11	17.43	16.58	17.53	15.80	18.29	15.86	16.75	16.47	17.66	17.67	16.18	16.37	17.92	16.83	16.72	15.94
2月	18.55	17.53	16.83	15.08	17.57	16.71	17.20	15.85	18.33	16.92	16.83	16.44	17.70	17.73	16.29	16.44	18.04	17.22	16.79	15.95
3月	18.64	17.61	16.70	15.20	17.77	16.96	17.52	16.00	18.65	17.03	16.85	16.56	17.80	17.87	16.44	16.51	18.22	17.62	16.88	16.07
一年間 增加體重	1.42	1.49	0.52	1.11	1.38	1.56	1.45	1.50	2.00	1.78	1.82	1.55	1.44	1.62	2.23	1.51	1.56	1.86	1.76	1.42
一ヶ月平 均增加量	0.12	0.12	0.04	0.09	0.12	0.13	0.12	0.12	0.17	0.15	0.15	0.13	0.12	0.13	0.19	0.13	0.13	0.16	0.15	0.12

健康カレンダー例(用紙は八ツ切費用紙 三十一日間使用)

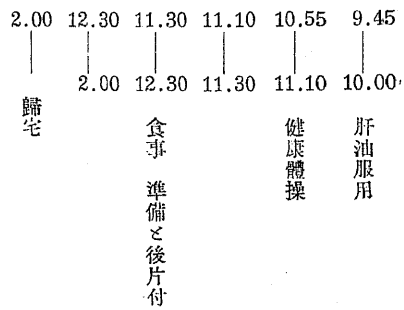
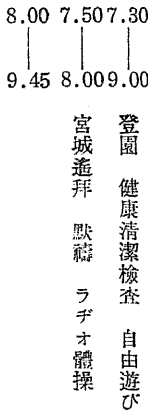
日	起牀時間	就牀時間	朝食品名	食間品名	開食品名	夕食品名	入浴	便通	小遣	備考
1										
2										
3										

之は一例であります。幼児のお辨當調査の結果、營養價が非常に低いので家庭に於ける獻立を知る爲めに此の項目を用ひました。この實際例は紙面の都合上省きますが、此の結果を翌月統計表にして父兄に配布し、發育期にある幼児の營養に對する關心を高める一助に致しました。

(3) 戶外遊戯

中央氣象臺の調査に依るミ一ヶ年間の晴天日は僅か百五十餘日であります。この百五十餘日は實に貴重な日で、戶外に出て充分に日光を満喫すべきであります。

本園では一日の保育時間中二時間乃至三時間を戶外に依る保育に當てゝ居りますが、一日の保育過程を御參考迄に掲げて見ます。



之は一例であります。小學校附設の幼稚園であります。本園は、授業時間ミ休憩時間の關係で幼児の自然の流れに依る保育は却々困難であります。本表の一日四回の空欄の時間が自由遊びであり、指導に依る遊びであり、偶發事項の取扱の時間で、出來得る限り戶外を利用してゐるのでございます。毎年豫め豫定案は作製致しますが、其の形式通り幼児を強ひる事なく時ミ場合に依り適當に取扱ふのでございます。

(4) 健康體操

鐵砲洲小學校に於ける體育の一施設で、毎日午前十時五十五分より十一時十分迄の十五分間裸體體操ミ乾布摩擦を

致しますが、幼稚園も之に参加して居ります。此の時間はレコードに依る音楽に合せて、(1)行進(2)ラヂオ體操又は建國體操(3)乾布摩擦を行ふので御座います。が年少組は餘り強制せず、努めて薄着で行ふ様、晴天の日は十月末頃迄裸體を奨励して居ります。體操の後の乾布摩擦は、皮膚の抵抗力を強め、直接日光に當る事に依つて全身的に健康體なる素地を作るのに効果があるを信じて行つて居ります。

#### (5)園外保育

本園の最も重視して居る保育の一で、主として交通機關を利用して郊外に進出するのです。年十回位行ひますが、距離は十軒前後、經費は一人一回十四錢宛、區費二回分支出され、他は保護者會の經常費より支出致します。

#### 園外保育地

大泉野遊地	豐島園
大宮八幡神社	上野恩賜公園動物園
日比谷公園	歩兵第一聯隊
有栖川宮記念公園	向ヶ丘遊園地
井之頭公園	二子玉川
明治神宮	明治神宮外苑
代々木練兵場	日吉臺

#### (6)園外散歩

主として健脚が目的で、天候のよい日には努めて園外に出かけ歩く事を奨励致しますが、此の場合幼児の年齢に適した距離を考慮する事が非常に重要であります(園外保育の場合も同様)現在行つて居る場所では、月島四號地の二四軒餘が最も多く、乗船區間〇・二軒を入れて往路約五十分位かゝりますが、年長組には好適の地として年に數回出かけます。

#### 園外散歩地

二重橋	日比谷公園	月島四號地	西本願寺
築地公園	永代橋方面	阪本公園	明石町河岸
越前堀公園	京橋公園	鐵砲洲稻荷神社	鐵砲洲公園

#### (7)夏季臨時保育

近年幼児の夏季施設に就て種々論議されて居りますが、其の是非は兎も角として創立以來毎年實施して好成绩を擧げて居りますので御紹介致します。此の施設は休暇中の生活指導の一部で、幼児の健康は大自然に接する事が最も適して居り、又必要でありますから、本園では休暇中は努めて田舎に於ける自然を友とした生活を奨励して居ります。併し保護者の大部分は各自の職業に多忙で休暇中でも子女の教育に専念する餘裕を持つものがなく殆ど放任状態であります。又交通が非常に頻繁で自由に遊べる場所もなく、

四十日の長い間不自然な遊びに耽けるものが非常に多く、其の害状は非常に悲惨なものであります。是等の幼児の爲めに幼稚園を開放し、極めて自由な遊びの中に價値生活を營ませ様とするもので、保護者會の主催で行つて居ります。

イ、收容幼児定員五十名で在園中の希望者を参加させて居りますが、本年は時局の影響を受けた故か八十餘名の多數に上りました。

ロ、期間 八月一日より三週間

ハ、時間 午前八時より午後三時

ニ、保育方法 平常大差はありませんが、努めて涼しく遊ばせる事が主眼であります。本園は小學校附設幼稚園であり、種々時間的に不便が多く家庭に居るよりは廣々として居るが、幼稚園的に考へて餘り伸々とした遊びを充分にする事が困難な場合が多々あります。休暇中は小學校兒童が居ない爲めに思ふ存分自分の好きな遊びに没頭して時間の経つのも知らずに過す事が多く、随つて危険を伴ふ事もなく家庭的に遊べる事が特長で御さいます。保母も幼児も、あちらこちらと神經を惱ます事なく、願くば一年中斯くあり度きものと毎年感じる事で御さいます。

ホ、施設事項

(一) シャワーバスの利用 (二) 園庭で水遊び等 (三) 園外保

育(週一回)金澤海岸、井之頭公園、日比谷公園プール等(4) 午睡 保育時間が長いので、午睡を行つて居りますが、之は幼児達にさりまして非常に楽しんでみな行事の二で御さいます。

寢具 枕、寢衣、掛布圍 家庭より持参させます。

寢室 小學校の二階の二室を借用して居ります。兒童用二人掛の机一ヶを一人分の寢臺とし、足部に當る方に兒童用の椅子一ヶを附屬させ寢臺の上にする臺を、衣類を置く場所を兼ねさせます。寢臺には保護者會費で購入した毛布二枚を敷布を敷きますが、敷布は大人用一枚に幼児五名寢る事になつて居ります。寢臺及び敷布には全部番號を付けて置き、一方家庭にも幼児の番號を知らせ寢具全部を氏名を番號を附けさせ、期間中幼児が一定の場所に午睡する事になつて居ります。又廊下の帽子掛にも番號を附け置き、午睡後は幼児自身掛布圍を寢衣の始末を致させます。

寢室の設備は大體以上ですが、各自午睡の仕度、後始末等、保母が殆ど手を貸さずに自治的に習慣づけて居ります。睡眠時間は一時間半から二時間位とし、午前中は相當運動量のある遊びをして自然の眠りに入る様にして居ります。夜の睡眠の妨げにならぬ様にして居ります。幼児は仕度ができます静かなレコード等に依り眠りに入らせる様にして居りますが大半は一時間半位熟睡し大體に於て良好で御

ございます。

へ、費用―費用一人金壹圓也保護者負擔。この大半は園外保育費に當て、居ります。今年は參拾錢餘分に徴收し、牛乳飲用を試みて見ましたが、榮養補給として健康上にもよい影響を興へて居りますが、今後は全園兒に及ぼすべく計畫中でございます。

ト、保育指導者―園長保母一日二名宛(外に使丁)ヲ、日々の保育豫定

7.30	8.30	8.30	11.30	11.30	11.30	12.10	12.10	12.10	12.20	12.20	12.20	2.20	2.20	2.30	2.30	2.30	3.00	3.00	3.00	
登園健康検査、體重測定、自由遊び	戸外の涼しき所で、團體遊戯、水遊び、お話し	其の他	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付	晝食準備、食事、後片付

り、夏季休暇中行事豫定表

月日

七、二〇 第一學期終業式	八、一六 金澤海岸へ遠足
七、二一 ラヂオ體操開會式	八、一八 午後一時半より母の會
七、二六 映 畫 會	八、一九 日比谷公園プール行
八、一 夏季臨時保育開園式	八、二〇 ラヂオ體操開會式
八、五 日比谷公園プール行	八、二一 夏季臨時保育開園式
八、一〇 映 畫 會	九、一 第二學期始業式
	九、三 夏季生活展覽會

以上夏季臨時保育の大略であります。酷暑の中の三週間は相當以上の力を要します。幸にして本園では健康に恵まれた同僚が多い爲め毎年繼續して行つて居り、本年は第八回目であります。結果として左記の効果を擧げて居ります。

- 1、各〇・三疋乃至〇・五疋體重が増加して居る。
  - 2、園兒が毎日規則正しく愉快な生活が出来る。
  - 3、父兄の理解者が多く、毎年繼續を希望する者多數ある。
  - 4、規則的の午睡に依り夜の睡眠を妨げらるゝ事なく充分の睡眠と休養をまり得らる。
  - 5、罹病率が少ない。參加兒の方が休暇中及び休暇後の健康狀況が良好である。
- (8) 冬季臨時保育  
趣旨は夏季保育と同様であります。年末に際し家庭の繁忙さを補助する意味で開放して居ります。



### 東京私立幼稚聯盟第一回總會

昭和十三年十一月二十三日 午後正一時より、神田一ツ橋教育會館に於て左記の様なプランの下に東京私立幼稚聯盟第一回の總會が開かれました。

#### 順序

一、開會の辭 司會 増子 懷永氏

二、國歌の唱祭 司祭 神山三崎神社執行

三、國城遙拜 和 田 實氏

四、國威宣揚祈願 和 田 實氏

五、宮城遙拜 和 田 實氏

六、挨拶者表彰 和 田 實氏

七、勸進者表彰 和 田 實氏

八、祝辭・祝電 山内 勇仙氏

一、會務報告 山内 勇仙氏

二、議案 議案 聖美幼稚園

1、長期建設に對應する適切なる保育如何 (提案) 聖美幼稚園

2、昭和十五年を期し東京私立幼稚聯盟主催の下に (提案) 龜戸幼稚園

3、全國私立幼稚園大會開催の件 (提案) 龜戸幼稚園

4、幼兒教育を一般社會に普及する方策如何 (提案) 吉野幼稚園

5、各幼稚園長が少くとも月一回 (提案) 相會して懇談 (提案) 東洋幼稚園分園

三、研究發表 大和郷幼稚園

1、自由畫の讀み方 東洋幼稚園分園

2、日の丸の讀み方 東洋幼稚園分園

3、時局に對する幼兒の思想 目白幼稚園

1、狂言不關座頭 野村社中

2、小舞海道下り 野村三宅萬介氏

3、映畫「五人の斥候兵」 野村太良氏

4、閉會の辭 小 林 宗 作氏

1、母の會に子供を育てる事は母親の最も尊く且つ最も大きな仕事であつて、母親は子供の爲めに、子供が小さければ小さい様に、子供が多ければその一人くゝに就て異つた苦勞を致します。併し其れは親だけが味ひ得る樂しみと幸福さがある譯で、母親は子女の教育に就て充分研究を積む必要が御ざいます。其の意味から毎月十八日を定日として午後一時半から四時まで、熱心な母親達が集り研究を續けて居ります。會費は出席に限り十錢、講演、講習、座談研究会に併せて、學校及び幼稚園からも現状及び將來の希望を話し、又擔任の懇談等も致します。

2、幼稚園だより行事豫定、躰方に關する事季節的の衛生上の注意、流行病の注意等又は保育上の過去及び現状、將來への希望等凡ゆる方面に就て、幼稚園より家庭に協力を仰ぐべき事項を記します。毎月一回の豫定で印刷配布致します(本誌第三十八卷第二十七頁参照)

以上本園に於ける健康教育の一部分を述べましたが、研究を始めてより日なほ淺く、不備の點、或は今後研究を要する點が多々ある事存じます。併し幼兒の現在に於ける健康状態を見て數字的に表はします多くの材料はまだ得られませんが、徐々に向上しつゝある事を種々の方面より認めまして、此の仕事を繼續する事に依つて必ず健康なる身體を作り得るま信じて居ります。(昭和十三年十月記)